



推進協議会後援  
(青少年育成協会)

とうきょうかんじたんけんたい

# 東京漢字探検隊

体験型漢字講座



後援団体(予定)

## 第16回 数と漢字

身近な物と漢字の結びつきを探る「漢字探検隊」。今回は、「数」がテーマです。漢字の「一」

「二」、「三」、四はなぜ、一が四本ではないの？等、数と漢字の面白関係を探ってみましょう。

「本当の算数力」がベストセラーの小田敏弘先生(東京大学教育学部卒・本郷東大文の会

講師)に、数の面白さをお話頂き、そして漢字のなりたちは、立命館大学白川静記念東洋

文字文化研究所の久保先生に解説して頂きます。「数字はどれも・・・。」という大人も、

「漢字は苦手!」・・・というお子さんも一緒に、数と漢字で遊んでみませんか?

日時 2012年10月21日(日)

親子向 10時~12時

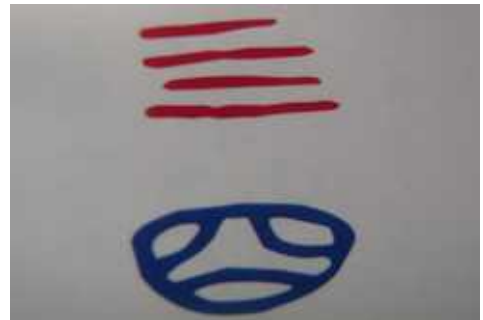
一般向 14時~16時

場所 フォレスト本郷

本郷3丁目駅から徒歩10分 東大前駅から徒歩5分

フォレスト本郷 〒113-0033 東京都文京区本郷6-16-4

TEL: 03-3813-4408 FAX: 03-3813-4409



申し込み 参加費は、親子参加・・・3,000円(追加お一人1,000円)  
一般参加・・・2,000円

参加者には  
漢字カードを  
差し上げます。

募集 午前・午後20組 先着順です。

主催 一般社団法人文化教育サポーターズ/(有)メディアハーモニー

共催 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

申し込み先 [event@bunkyo-s.org](mailto:event@bunkyo-s.org) (QRコード)

電話 03-3815-3880 ファックス 03-3815-3890 かのまで。



おうちの方へ

東京漢字探検隊は、「人」「動物」「植物」「神」等、毎回一つのものをテーマとして、漢字のもととなった実物を見学したり体験したりして、漢字の成り立ちを学習する楽しいイベントです。

漢字は白川静東洋文字文化研究所講師と各分野の専門家(例:宮司さん)による解説を行います。

しらかわしずか

白川 静 っただれ? (1910 - 2006)

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、

2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。

しかし、およそ50年前に白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究し

て、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表し、平成17年文化勲章を授章しました。

文化教育サポーターズについて：

質の高い教育をサポートしていくため、文京区を中心に教育者・企業・父母の方々に、平成20年に結成された一般社団法人です。知的教育・徳育・体育の三位一体の教育をベースに、親子で学ぶ・自然から学ぶ・日本の心を学ぶ教育セミナーを企画運営しています。

主な活動： 東京漢字探検隊・21世紀の教育シンポジウム・漢字教室(東大正門前)ほか。

## 行けば、行くほどウレシイ「漢字探検隊員」になろう!

- |       |        |                              |
|-------|--------|------------------------------|
| 3回参加  | 予備隊員認定 | 隊員証授与。以降は隊員番号だけで申込可能。        |
| 6回参加  | 初級隊員認定 | 自分の名前の古代文字シール進呈。             |
| 9回参加  | 中級隊員認定 | 隊員名刺(20枚)進呈 + 過去欠席の会のカード1会分。 |
| 12回参加 | 上級隊員認定 | 自分の名前の漢字カード進呈 + 過去欠席の会のカード全て |

\*\*\*\*\* (申し込み FAX:03-3815-3890) \*\*\*\*\*

「数と漢字」に参加希望です。

(メールでのお申し込み：[event@bunkyo-s.org](mailto:event@bunkyo-s.org) に必要内容を記載して下さい)

住所

氏名(お子さん)

(一般・ご父兄)

学校名・学年

ご連絡先:(電話)

(携帯メール)

隊員番号：

(参加回数)

回目